

VEDICA

VEDICA

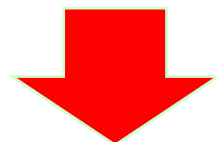
# 野菜流通カット 協議会

Vegetables Distribution and Cutting Association

野菜ビジネス協議会



青果物カット事業協議会



平成27年5月両協議会が統合し、野菜流通カット協議会が誕生しました

## ■ 目的

近年、野菜の需要形態は、家計消費から加工・業務用へ大きくシフトしています。このような情勢の中で、時代の要請に応えるべく、従来の青果物カット事業協議会と野菜ビジネス協議会の両協議会を統合して、新たに野菜流通カット協議会が設立されました。

本協議会は、加工・業務用野菜を中心とする青果物の生産者との共生を図りつつ、その生産の振興及び流通の効率化、安全性及び品質の確保・向上、消費の拡大等を図るため、必要な調査研究、指導、情報活動等に関する事業を行い、青果物の流通・加工事業関連業界の健全な発展に資することを目的として、農林水産省のご指導の下、平成27年(2015)5月、新組織として誕生しました。

事務局は一般社団法人日本施設園芸協会内にあります。

## ■活動内容

- 加工・業務用野菜等青果物の生産、流通、加工等に関する調査研究
- 加工・業務用野菜等青果物に関する基準の策定及びその普及指導
- 加工・業務用野菜等青果物に関する情報の収集及び提供
- 加工・業務用野菜等青果物の生産の振興及び流通の効率化等に関する事業の実施
- その他協議会の目的を達成するために必要な事業

## ■会員企業(49社)

(株)旭物産・(株)伊藤食品・伊藤忠商事(株)〔(株)食料マネジメントサポート〕・カゴメ(株)・(有)かねやま・(株)関東ダイエットクック・キューピー(株)・倉敷青果荷受組合・(有)グリーンフィールド・(株)ケーアイ・フレッシュアクセス・(株)健食・(株)五條市青ネギ生産組合・こと京都(株)・(株)彩喜・札幌ホクレン青果(株)・サトウ産業(株)・(株)三晃・サンポー食品(株)・(有)四位農園・(株)JAさが富士町加工食品・(株)誠孝・(株)清浄野菜普及研究所・全国農業協同組合連合会・タキイ種苗(株)・デリカフーズ(株)・(株)ドール・東京シティ青果(株)・(株)トップ・ラン・富山促成青果(株)・豊通食料(株)・ナラサキ産業(株)・成田食品(株)・日本デルモンテ(株)・(株)浜松ベジタブル・(株)ハローワーク・(株)坂東商会・(株)福岡中央青果・富士食品工業(株)・(株)フレックス・フレッシュ・フーズ・(株)mamato・マルアキフーズ(株)・(株)マキタ・丸西産業(株)・丸紅食料(株)・みかど協和(株)・三井物産アグロビジネス(株)・ミヤジフーズ(株)・(株)ユーキフーズ・横浜丸中青果(株)

## ■賛助会員企業(16社)

(株)イシダ・稲畑産業(株)・(株)エムラ販売・(株)コーレンス・小嶺機械(株)・  
ショウワ洗淨機(株)・住友ベークライト(株)・(株)精工・(株)大生機械・ナカ  
ヤ工業(株)・日建リース工業(株)・のむら産業(株)・(株)ベルグリーンワイ  
ズ・細田工業(株)・三浦工業(株)・三井化学東セロ(株)



## 青果物流通システム高度化事業(補助事業) 事業実施主体:野菜流通カット協議会

本事業は、加工・業務用野菜の新たな流通方式を普及・啓発するため、産地や実需者に対するセミナー等の地域物流拠点等での開催、新たな流通方式の実証試験、産地側と実需者側のマッチングのための情報・意見交換会の開催、先端貯蔵技術による長期貯蔵の現地での実証試験、加工・業務用野菜の生産コストの低減に不可欠な機械化一貫体系の確立のための産地での実演会の開催等幅広い取組みを推進し、その成果を全国の加工・業務用野菜の産地や実需者に波及することにより、加工・業務用野菜の生産や流通の合理化・効率化を図り、国産の加工・業務用野菜の安定供給、輸入野菜からの国産野菜へシェア奪回に資することとしています。

# 青果物流通システム高度化事業(補助事業)

## ■ 平成27年度の事業概要

### 1) 新流通方式に係る産地・実需者等のセミナーの実施

- ① 北海道内JR貨物ターミナル駅・・・平成27年 8月5日
- ② 九州内JR貨物ターミナル駅・・・・平成27年 9月4日
- ③ 東京都内JR貨物ターミナル駅・・・平成27年12月予定

### 2) モーダルシフトの輸送試験の実証を実施(2回程度)

遠隔地⇒関東圏実需者(2箇所下ろし)

遠隔地⇒関西圏実需者(2箇所下ろし)

### 3) 聞き取り調査およびアンケート調査の実施

- ① 物流事業者及び実需者等への流通実態調査の実施
- ② 遠隔地の産地において、異業種間連携の取組に係る  
先進事例調査を実施

## 青果物流通システム高度化事業(補助事業)

- 4) ALICとの共催の交流会に当協議会傘下会員と共に出席参加及び産地側と実需者側との情報交換会を実施
  - ①平成27年10月22日・・・北九州市(西日本総合展示場)
  - ②平成28年3月15日・・・東京(東京流通センター)
- 5) IT等を活用したマッチングシステムの試験的開設・運用の検討のため、必要な情報の収集等を行う
- 6) 青果物(キャベツ、レタス、レモン等)の冷蔵・冷凍技術の導入等に必要な現地実証試験を行うと共に、現地検討会を開催
- 7) 青果物野菜の貯蔵技術導入マニュアルを作成し、広く関係者へ配布して普及推進を図る





## 青果物流通システム高度化事業(補助事業)

- 8) キャベツ収穫機実演会(現地検討会)を1地区程度、  
にんじん収穫機実演会(現地検討会)を2地区程度で開催
- ① キャベツ……宮城県内(平成27年 11月 4日実施予定)
  - ② にんじん……富山県内(平成27年 11月12日実施予定)
  - ③ にんじん……熊本県内(平成27年 12月 3日実施予定)
- 9) 加工・業務用キャベツの生産・流通一貫体系マニュアルを作成し、  
広く関係者へ配布して普及推進を図る
- 10) 水田転作・裏作を利用した栽培優良取組事例の紹介を冊子に  
纏め、広く関係者へ配布して普及推進を図る



# 野菜流通カット協議会独自事業(27年度計画案)

## ■研修会の開催

### ①海外現地研修会……平成28年 1月後半～2月上旬予定

ベトナム(ダラット)の加工・業務用野菜生産現場や日本との合弁企業が運営している日本向け野菜冷凍施設の現状やベトナムイオン等の視察及びタイ(バンコク)では野菜流通の状況等の視察や現地関係者との意見交換を行う。

### ②国内現地研修会……平成28年2月予定

群馬県にある会員企業のカット野菜工場が現在新設中のため、完成後の新工場を現地視察研修の予定。

### ③農林水産省 生産局 園芸作物課との意見交換会の実施。

加工・業務用関連の次年度以降の補助事業への政策要望を踏まえた意見交換を、当協議会会員と園芸作物課との間で実施する。

# 野菜流通カット協議会独自事業(27年度計画案)

## ■調査事業

### ①平成26年における「カット野菜製造の実態」調査

カット野菜製造の実態を明らかにするため、平成2年から3年に1回の頻度で実施しているアンケート調査の実施。

### ②協議会賛助会員の中で、包装における鮮度保持等を取扱いしているメーカーの事例集的なものを冊子に纏め、幅広く関係者へ配布予定。

### ③関係省庁・関係団体と連携し、情報収集を行い会員へ適時提供する。関係行政機関、関係諸団体等からの情報収集。

### ④一般社団法人 日本施設園芸協会主催の「平成28年度 園芸関係政府予算 案等説明会」への参加(1月)

# 「野菜流通カット協議会」入会のご案内

国産野菜の振興のために、一緒に取り組みませんか？

平成27年5月に新たに誕生しました野菜流通カット協議会の会員としてご入会頂き、国産野菜生産の振興及び流通の効率化、安全性及び品質の確保・向上、消費の拡大等を図るため、共に活動して参りたいと存じます。

なお、入会に際しては、別紙「野菜流通カット協議会会員入会申込書」に必要事項をご記入の上、協議会事務局(一般社団法人日本施設園芸協会)まで、FAXもしくは郵送にてお送り下さい。



本会の会費は、1会員年額12万です。

ご静聴頂き、ありがとうございました。



**VEDICA** 野菜流通カット 協議会  
Vegetables Distribution and Cutting Association

**URL: <http://www.vedica.jp>**